

平成24年度 練馬区立小学校学力調査結果及び課題と分析(6年生対象)

練馬区立田柄第二小学校

◆国語	教科の正答率			問題の内容別正答率									
		基礎	活用	話し合いの内容を聞き取る	漢字を読む	漢字を書く	言葉の学習	物語の内容を読み取る	説明文の内容を読み取る	活動報告と話し合いを読み取る	作文		
目標値	65.9%	69.8%	47.0%	71.7%	83.8%	63.8%	54.0%	73.3%	66.3%	37.5%	68.8%		
校内平均正答率	74.4%	77.9%	57.5%	73.6%	89.8%	74.5%	65.7%	83.0%	72.5%	48.6%	78.4%		
区平均正答率	73.2%	77.3%	53.8%	71.7%	89.8%	73.5%	62.2%	77.6%	68.9%	53.3%	82.4%		
全国平均正答率	67.6%	72.0%	46.4%	76.1%	89.4%	68.1%	50.0%	73.6%	63.2%	38.5%	75.4%		

	領域別正答率				観点別正答率				
	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
目標値	71.7%	68.8%	62.2%	66.2%	66.4%	71.7%	65.5%	62.2%	65.9%
校内平均正答率	73.6%	78.4%	70.7%	75.9%	72.8%	73.6%	73.7%	70.7%	75.7%
区平均正答率	71.7%	82.4%	68.3%	74.2%	74.9%	71.7%	76.9%	68.3%	74.2%
全国平均正答率	76.1%	75.4%	61.2%	67.7%	71.8%	76.1%	71.5%	61.2%	67.6%

◆算数	教科の正答率			問題の内容別正答率									
		基礎	活用	計算の復習	整数のなかま分け	分数と小数	小数の計算	分数の計算	単位数あたりの大きさ	面積と体積	図形の角・円周	合同・立体	百分率とグラフ
目標値	61.8%	67.1%	36.4%	72.5%	75.0%	60.0%	63.1%	72.5%	37.5%	66.7%	58.0%	72.5%	38.8%
校内平均正答率	70.4%	75.7%	45.4%	78.2%	73.1%	76.6%	73.5%	85.9%	49.1%	74.5%	73.0%	77.3%	34.6%
区平均正答率	68.0%	73.4%	42.4%	78.4%	74.5%	73.3%	71.3%	80.6%	48.9%	75.1%	64.9%	74.0%	32.9%
全国平均正答率	64.4%	69.9%	38.2%	70.9%	74.6%	59.4%	65.5%	74.2%	42.6%	75.6%	64.1%	76.5%	34.9%

	領域別正答率				観点別正答率			
	数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解
目標値	66.9%	59.4%	62.1%	38.8%	44.2%	46.0%	65.8%	66.3%
校内平均正答率	76.9%	68.2%	74.2%	34.6%	49.6%	54.5%	74.6%	74.5%
区平均正答率	74.6%	68.5%	67.5%	32.9%	48.0%	52.8%	71.8%	72.2%
全国平均正答率	67.8%	67.3%	67.6%	34.9%	46.8%	50.4%	68.0%	69.5%

2教科の目標値の平均	63.9%	68.5%	41.7%
校内2教科の正答率の平均	72.4%	76.8%	51.5%

◆分析と課題

国語

- 漢字を書く、言葉の学習などの言語事項については、区及び国の平均を上回っている。朝学習や日ごろからの学習の成果が表れている。
- 物語文における、登場人物の心情や場面の情景などの読み取り、説明文の文章の内容を的確に押さえての読み取りなどについても同じような結果が表れている。本校では、読書時間や朝読書など、本に親しむ活動を多く取り入れている。この取り組みが読解力の向上にもつながっている。
- 資料と話し合い内容を理解したり、資料をもとに内容を指定された文字数で自分の考えをまとめる内容では、他の観点に比べるとやや低い傾向が見られた。日頃からのニュースの発表会やスピーチなどの活動を多く取り入れ、自分の意見をまとめて発表する場の設定をしていくようにする。
- 話を聞きとる活動では、相手の意図を聞き取ることはできているが、自分が話し手となると自分の考えをうまく表現できない傾向が見られる。学習活動に話し合う機会を多く取り入れるようにしていきたい。

算数

- 既習学習した計算問題では、区及び国の平均より大きく上回り、日頃からのスキル学習の成果が表れている。
- 全体の傾向では、全国平均をすべて上回り、少人数での学習の成果が表れている。
- 整数の仲間分けでは、偶数と奇数を間違えて覚えている児童が見られる。
- 異分母分数の加法減法の計算を正しく行うことができている。公倍数、公約数の内容では、誤解等見られる。計算では公倍数や公約数を使って通分、約分できているので、言葉の意味を確認していく必要がある。
- 割合や、割合をもとに数値を求める問題では、もとにする量、割合、割合に当たる量の関係の理解が不十分なところが見られる。文章問題の読解力が必要であると考えられる。
- 円の面積と円周の公式を間違えて覚えている子がみられる。繰り返し指導していく。